

きらりはびきの

～男女共同参画フォーラム & 人権を考える市民の集い～

今年は「出逢い」をテーマに人とのつながりや人を思う気持ちが人権を大切に作る心につながっていくことをみなさんと一緒に考えたいと思います。

無料
一時保育あり
(要予約)
入場無料

とき

平成21年12月12日(土)
午後2時30分～午後5時

ところ

LICはびきの ホールM

【第1部】 羽曳野市立高鷲北小学校 児童による音楽の贈り物
曲 目:「この星に生まれて」「情熱大陸」「遙か」
【第2部】 基調講演
「取材現場から～私の出逢った人たち～」
講 師 家田 莊子(いえた しょうこ)さん



家田 莊子

日本大学芸術学部放送学科卒業。現在、高野山大学大学院生。

これまで光の当たっていなかった世界や人々にスポットを当て、取材することによって社会問題を提起し続けている。女優業から作家に転職するまでOLの他、10以上の職業を経験する。作家になった頃から1日一人以

上の取材をノルマにし、実行してきたため、「現場の生の声」を膨大に蓄積している。常に弱者の立場にたつて描き続けたノンフィクション作品の他にコミックの原作や恋愛エッセイ、小説にも定評があり、著作は123作品に及ぶ。

◆申込み方法◆

電話・ファクス・ハガキ(または封書)・Eメールにて随時申込受付します。
(電話以外の場合は、①氏名②住所③連絡先④年齢⑤参加希望人数を記載のうえ、お申込みください。後日参加券を郵送します。)定員400人(先着順)

◆申込み・問い合わせ先◆

〒583-8585 羽曳野市菅田4-1-1 羽曳野市役所人権推進課
TEL072-958-1111(内線1057) FAX072-958-8061
E-mail jinkensuishin@city.habikino.osaka.jp

畑田家住宅(登録有形文化財)を一般公開!

同時開催:文化フォーラム「奈良の風物詩」

～千年の時代を照らし出す春日大社の万灯籠を中心に～

主催:畑田家住宅活用保存会 協賛:大阪大学総合学術博物館

【一般公開】

平成11年6月に国の有形文化財に登録された畑田家住宅は、羽曳野市郡戸の旧家で、田の字型の主屋や長屋門とそれに続く2棟の蔵や納屋などは明治時代の屋敷構えの趣きをよく残しています。この貴重な文化財を一般に公開しますので、奮ってご参加ください。

日 時 2009年11月15日(日)10時30分～12時

【フォーラム】奈良の風物詩

～千年の時代を照らし出す春日大社の万灯籠を中心に～

日 時 2009年11月15日(日)14時～17時

定 員 先着40人

講 師 元毎日放送テレビプロデューサー

石仏研究家 石濱 俊造氏



奈良の風物詩として有名な春日大社の万灯籠を訪れた方も多いと思われます。毎日テレビ放送の長寿番組「真珠の小箱」を永年制作された石濱俊造さんが、11年余りかけて調べられた万灯籠の調査の苦心やエピソードを、映像を交えて語っていただきます。約3000基の灯籠が千年にわた

って照らし出した光を感じ取っていただければと思います。また、石仏の研究家である石濱さんに岩船寺や柳生街道の石仏などのお話もして頂きます。皆さまのご行楽のガイドになれば幸いです。

申込み

往復はがきに「一般公開」「文化フォーラム」(両方可)、住所・氏名・年齢・連絡先・参加人数を明記の上、〒583-8585 羽曳野市教育委員会 社会教育課文化財担当まで

問合せ先

畑田家住宅活用保存会

当主:畑田 耕一 ☎072-762-7495

畑田家住宅へのご案内

所在地 羽曳野市郡戸470 ☎072-955-4101

交通

近鉄南大阪線恵我ノ荘駅から南へ徒歩30分
近鉄南大阪線河内松原駅から近鉄バス平尾行きに乗車、郡戸バス停下車徒歩3分
近鉄南大阪線河内松原駅あるいは藤井寺駅からタクシー15分

